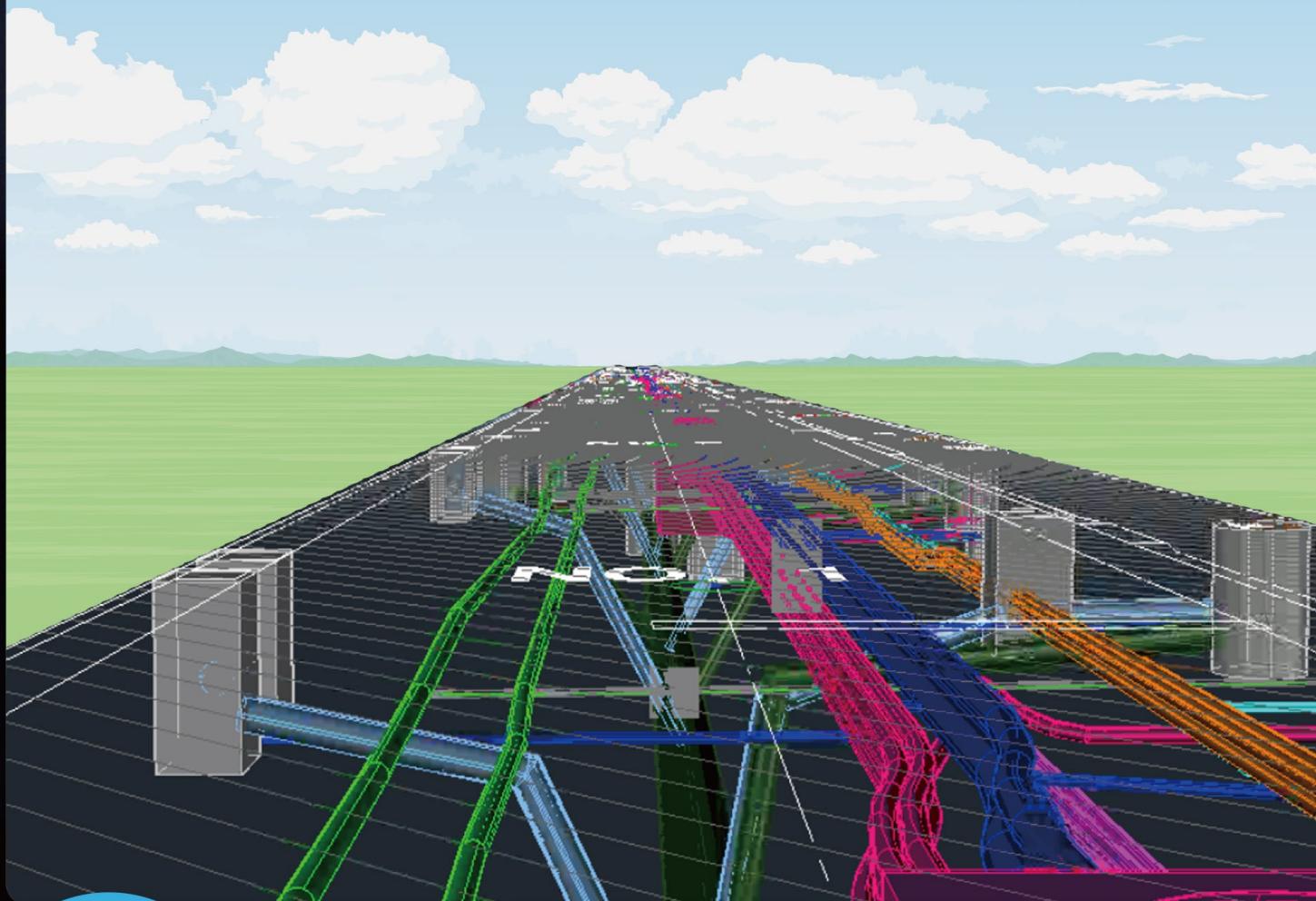


非破壊試験

道路下の埋設管等、見えないものをハカル

3Dモデルデータサンプル



見えない不安を
解消

多種多様なメーカーと機種を取り揃えています



8 地質調査

地中探査

①埋設管調査



PL-G (ケーブル・パイプロケーター)

鉄管や電気ケーブルへ直接電流を流し磁場を発生させる直接法と、送信器より磁界を発生させる誘導法があり、鉄管や電気ケーブルなどの磁性体を探知できます。

1日にできる範囲目安
50m²

探査できる深さ目安
3.0m

他の探査機との併用によって得られる利点

- ✓ レーダ探査では判別出来ない小口径のケーブルや配管などを探知できる。
- ✓ レーダ探査と併用することで、探査の精度が向上する。

埋設調査

①埋設管調査 ②空洞調査



STREAM-DP (ストリームDP)

探査幅83cmのマルチアンテナで路面下を全面スキャン。30 チャネル(垂直19ch+水平11ch)搭載。広いエリアに適している。GNSSでの3次元化が可能。

1日にできる範囲目安
800m²

探査できる深さ目安
3.0m

- ✓ 測れるもの：塩ビ管、電線管、鉄管、空洞
- ✓ 適した現場：舗装面など平坦な現場
- ✓ 適していない現場：路面の不陸が大きい現場
- ✓ 精度的なもの：深度の約±10%の誤差



STREAM-C (ストリームC)

探査幅96cmのマルチアンテナで路面下を全面スキャン。32 チャネル(垂直23ch+水平9ch)搭載。広いエリアの探査に適しています。

1日にできる範囲目安
500m²

探査できる深さ目安
1.2m

- ✓ 測れるもの：塩ビ管、電線管、鉄管、空洞
- ✓ 適した現場：舗装面など平坦な現場
- ✓ 適していない現場：不陸があり、狭い場所
- ✓ 精度的なもの：深度の約±10%の誤差



SIR-4000

土、砂利など、多少の不陸があっても走行可能。シングルアンテナで埋設管の現地図書に適している。

1日にできる範囲目安
250m²

探査できる深さ目安
2.5m

- ✓ 測れるもの：塩ビ管、電線管、鉄管、空洞
- ✓ 適した現場：路面が土や砂利などの現場
- ✓ 適していない現場：探査エリアが狭い現場
- ✓ 精度的なもの：深度の約±10%の誤差



ユーティリティ・スキャンスマート

非常に軽量でコンパクト。狭い箇所で活躍。シングルアンテナで埋設管の現地図書に適している。比較的狭いエリアの探査に適しています。

1日にできる範囲目安
250m²

探査できる深さ目安
3.0m

- ✓ 測れるもの：塩ビ管、電線管、鉄管、空洞
- ✓ 適した現場：舗装面など平坦な現場、探査エリアが狭い現場
- ✓ 適していない現場：路面が土や砂利などの現場
- ✓ 精度的なもの：深度の約±10%の誤差

9 コンクリート

鉄筋探査

コンパクトで持ち運びが簡単なお手軽機種



ストラクチャスキャン SIR-EZ XT

(電磁波レーダー法)

周波数2700MHzの高分解能で高深度60cmまで探査可能。主に鉄筋野書きや、鉄筋かぶり試験に使用。ダブル鉄筋の検出も判りやすい。鉄筋探査以外の狭い箇所の埋設管探査やコンクリート内部の空洞・ジャンカ調査、橋梁のコンクリート劣化診断や中空ボイドの浮き上がり調査などでも活躍。

周波数
(MHz)
2,700

深査深度
(mm)
600

- ✓ 使用現場：コンクリート空洞調査、鉄筋野書き、鉄筋かぶり測定



ハンディサーチ NJJ-105

(電磁波レーダー法)

鉄筋、塩ビ、空洞などの調査に使用。コンクリートで最大深度30cmまで探査可能。コンパクト・軽量で操作性が良いため、主に鉄筋野書きや、鉄筋かぶり試験に使用。

周波数
(MHz)
2,300

深査深度
(mm)
300

- ✓ 使用現場：鉄筋野書き、鉄筋かぶり測定



PS-1000 Xスキャン

(電磁波レーダー法)

コンクリートで最大深度30センチの探査が可能。3つのレーダーアンテナを装備しており、探査後すぐに2Dまたは3Dで埋設物や活動線を高解像度で表示できる。解析結果をすぐに平面図と断面図に表示できるため、ダブル鉄筋の配置、配管の位置の把握が容易である。主にコア削孔などの現地野書きに使用します。

周波数
(MHz)
2,000

深査深度
(mm)
300

- ✓ 使用現場：配筋調査、鉄筋野書き、マルチアンテナ3D測定



PS-200フェロスキャン

(電磁誘導法)

電磁誘導による鉄筋探査システム。コンクリート中の配筋状態を画像で表示できる。主に上部工工事での施工管理におけるかぶり厚さ試験に使用。画面に表示できるため、鉄筋間隔や斜め補強筋などを素早く確認できる。

- ✓ 使用現場：橋梁上部工検査



プロフォメーター5+

(電磁誘導法)

電磁誘導による鉄筋探査。主に上部工工事での施工管理におけるかぶり厚さ試験に使用。画面にかぶり厚さが数値で表示されるため、判定が容易である。

- ✓ 使用現場：橋梁上部工検査

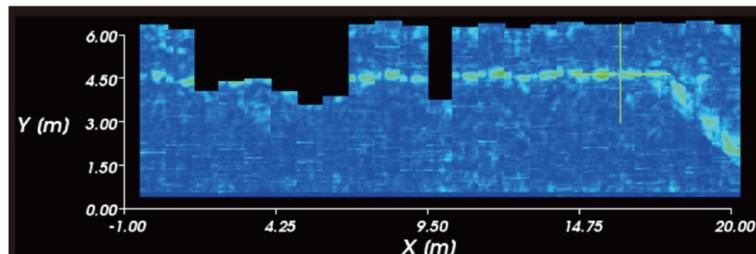
推奨面積	狭域 300m ² 以下		広域 300m ² 以上	
機種	SIR-4000	ユーティリティスキャンスマート	ストリームC	ストリームDP
地盤面(GL)				
GL -1.0m				
GL -2.0m				
GL -3.0m				
GL -4.0m				

調査手順 調査から納品まで

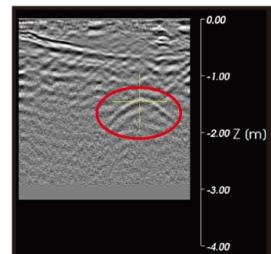
1 現場調査



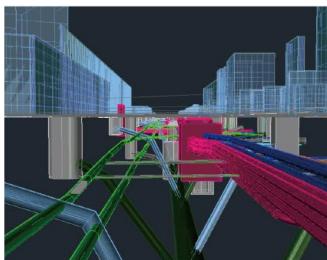
2 解析結果例（平面データ）



(縦断データ)



3 3Dモデル化



多彩な調査ニーズにも柔軟に対応可能

- ✓ クラック調査
- ✓ キャスバル測定
- ✓ 平板載荷試験



調査のご依頼、製品・サービスに関するご相談はお気軽にお問い合わせください。

